

今井城学園通信

社会福祉法人 天使園
児童養護施設
今井城学園
青梅市今井 2-1207-8
発行日 2018年7月
第15号

園長あいさつ

小田川 広明

平成30年度も3ヶ月あまりが過ぎました。平成30年3月21日には毎年恒例の卒園式・進級進学を祝う会が行われました。今年度は5名の卒園生と5名の家庭復帰をした子どもたちを送り出しました。

さて、今井城学園通信も今号で15号となりました。この通信は学園内の倫理委員会で編集発行しています。学園通信の当初の目的は、児童養護施設には様々な職種の職員が働いているので、その職員の専門性を少しでも地域の方々に理解していただくことでした。そのために、自治会の回覧板にいられていただいたり、今井小学校で全戸配布をしていただいたりのご協力をいただいています。地域の皆様に少しでも情報提供が出来たらと思います。

学園紹介シリーズ

グループホームみき

GHケアワーカー 工藤 達郎

グループホーム(以下GH)みきは、4か所ある当園のGHの内、2番目に開設されたGHです。制度的に言うと、『地域小規模児童養護施設』です。国の規定によると、「定員は6名で、本体施設とは別の住宅を使って、家庭的養護を行うもの」と定義されております。実際みきでは、男女3名ずつ計6名の児童が生活しております。下は小学3年生から上は高校3年生まで、騒がしく楽しい毎日です。

GHみきの子供たちは運動が好きな子が多く、日々部活等に打ち込んでいます。また女の子はお菓子作りがとても上手で、月に3、4回ある手作りおやつの日には、とても綺麗で美味しいお菓子を作ってくれます。

食事はGHの職員が買い物から調理まで行っています。野菜嫌いや魚嫌いの子もいますが、残す事も減らす事もなく毎日しっかりと食べてくれる良い子たちです。毎日騒がしくしており、時には喧嘩をする事もありますが、子供たちが安心して毎日のびのびと自分らしく過ごせる様な場所を作れる様に、職員・子ども一緒になって頑張っています。



特別寄稿 『しんの會』として

私と今井城学園の子ども達との出会いは、友人が作った一枚のDVDからでした。そこにあった映像は、学園のクリスマス会を僅か数分にまとめたもので、ジョンレノンの唄う“ハッピークリスマス”の曲と共に、子ども達全員の笑顔が散りばめられた作品でした。私は意味もなく溢れる涙をおさえる事が出来ませんでした。翌年のクリスマスから、自分に出来る僅かばかりのプレゼントをしようと決めました。毎年子ども達に会えることは楽しく、そして実は自分が子ども達に元気をもらっているのだということに気がつきました。

『しんの會』とはいうものの、ただの友人達の集まりです。仲間たちとの約束は、ポケットの中の小銭で出来ることをしよう。その代わり、ずっと続けようというものですが、何かをプレゼントすることが大切なのではなくて、子ども達にたくさんたくさん会うことこそが大切なのだ、と、ここ数年でやっと気づけたところです。

「あんなに小さかった子が卒園しちゃうんだあ。」という経験もするようになりました。気がつけば10年になります。

現在はクリスマス会、卒園式、子ども御輿、地域交流会など、たくさん子ども達に会えるまでになりました。

いつもありがとう！子ども達！大好きだよ！子ども達！また会いに行くね！

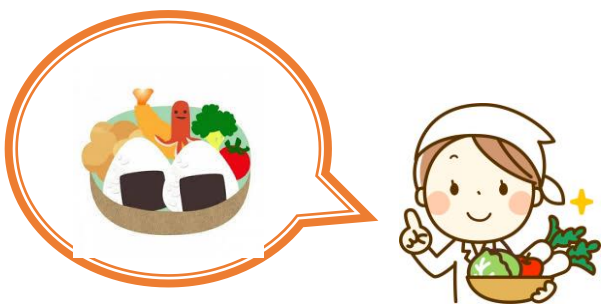
『しんの會』なんとなく代表 橋本 晋

職員リレーコラム その15

初めまして。調理員の佐藤としえと申します。

今年で18年目に入りました。料理を作る事が大好きで『子ども達に毎日美味しく食べてほしい!』という思いで、学園通信で毎回料理を紹介している原口栄養士の力を借りて、楽しく元気に料理を作っています。

子ども達が『ピーマン、玉葱嫌い』と言って来ても逆に励みになります。嫌な事があった一日でも『ご飯を食べたら元気になったよ』という声が聞きたくて毎日頑張っています。皆が元気に丈夫な身体でいられるように、美味しく作ることが日々の目標です。



事務員の佐藤美佳子と申します。「事務の仕事ってどんなことをしているの？」と子どもたちに質問されることがあります。そうですね・・・、事務の仕事ってなかなか分かりづらいですよ！そこで、この機会にお話をしようと思います。

事務の仕事は、とても範囲が多く、ひとりで全てを行うことが難しいので、副園長と役割分担をしています。

大まかですが、各種補助金の手続き、予算編成など施設を運営するための国・東京都・法人関係は、副園長が行い、私は日々の出入金や学園だより、学園行事の広報を担当しています。分業をすることによって、業務が円滑に行われる様に工夫をしています。

子ども達との関わりは少ないのですが、これからも子ども達が安心して生活できるように『縁の下の力持ち』で頑張っていきたいと思っています。



ほっとファミリー

ファミリーソーシャルワーカー 吉澤 恵子

連載15回目。私が働き出した23年前の児童養護施設は、職員がそれぞれの考えで自分の担当児を養育していた様に記憶しております。その後、10年が経過した頃、ファミリーソーシャルワーカー（家庭支援専門相談員）と言う専門職が出来ました。また、何年かして施設の中に心理職員と言う専門職が配置される様になりました。その頃から『協働』と言う言葉がよく聞かれる様になりました。現在では、嘱託の精神科医が施設の中に入って来て専門家の立場から子どもの特性を見極めて協働の支援を行います。学習の遅れには、学習指導の先生が指導を行って下さいます。それぞれの専門職が分担して、それぞれの子どもに合った支援を協働で行っております。

子ども達は一人ひとりが違った個性を持ち、学ぶスピードや興味の対象も様々です。この子は得意な事があの子は苦手、あの子が大好きな事はこの子は興味を持たないと言った違いがあるのは当然です。しかし、中には大部分の子ども達には苦もなく出来る事が、その子に取ってはとても難しく、その為に日常生活や学習面で非常に困っていると言う場合があります。こうした子ども達は、発達につまずきを抱えているのかもしれない。

発達のつまずき、いわゆる「発達障害」とは、言葉を話したり、話された言葉を理解したり、物事を考えたりなどの脳の様々な部位の連動が必要となる複雑な脳の働きに問題があり、その為に生活上で本人が困ってしまう状況が18歳までに現れるものを言うのだそうです。親や支援者に取っては、育てにくさと言うものだと思います。

養護施設では、あらゆる職種の職員が協働して子どもを育てております。ご家庭で、もし、子どもに育てにくさを感じたり、子ども自身が困っている時は、まずは障害の存在に気付くことが大切だと思います。

「学校」であれば、担任・養護教諭・校医・特別支援コーディネーターなど、「福祉」であれば、保健センター・発達障害者支援センター・児童相談所など、「医療」であれば、かかりつけの小児科医・総合病院の小児科医・療育センターなどの機関が入り口となり、発達障害の専門家を紹介してくれます。生まれつきの脳の発達特性が関係しており、しつけや育て方が原因ではありません。こうした子ども達は、わざと問題を起している訳でも、本人の努力が足りない訳でもありません。あらゆる専門機関と協働して子育てをして行く事を、お勧め致します。

こころの窓

心理士 長嶋 彩

今回は心理士の資格についてご紹介致します。現代の複雑化する社会の中で、教育・福祉・医療など、様々な心理的課題を抱える方が増え、専門職の援助が求められることも多くなっています。日本における臨床心理学に基づいた知識と技術で援助する専門職は、心理カウンセラー・サイコセラピスト・心理相談員など、さまざまな名称で呼ばれていますが、それぞれに明確な資格があるわけではありません。一方「臨床心理士」は、(財)日本臨床心理士資格認定協会の認定を受けている心理専門職で、今井城学園の心理士は臨床心理士の有資格者です。臨床心理士は「民間資格」になりますが、2015年9月、公認心理師法の成立により、「国家資格」として公認心理師制度が制定されました。公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。業務内容としては、下記の通りです。

- (1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

公認心理師は2018年9月に第一回国家試験が実施されます。心理の分野は日進月歩。常に自己研鑽を忘れず、よりよい支援が出来るよう今後も努力していきたいと考えています。



レッツ・クッキング

栄養士 原口 康子

子どもの頃、お味噌を「美味しい！」と感じたことがあったかなあ・・・ 年を重ね、今ではお味噌汁がホッとできる存在。

子どもたちにお味噌を美味しく食べてもらえる料理は何かなあ・・・と色々考え、学園で定番の肉味噌に野菜を加え、ご飯を‘ガッツリ’と食べてもらえる『豚味噌丼』を作ってみました。少し甘めではありますが、お味噌もきちんと味わえる一品？

お味噌には、がん予防・美肌効果・生活習慣病予防なども期待される栄養が！

お味噌の種類によって味が少し異なるかもしれませんが、是非お試し下さい。

【材料】4人分

豚肉 200g
玉葱 1.5個
黄パプリカ 1/4個
赤パプリカ 1/4個
ピーマン 1個
油 適量
味噌 大3 1/3杯
醤油 小1/2杯
砂糖 大2 1/5杯
にんにく 1/2かけ(すり)

【作り方】

- ①豚肉は食べやすい大きさにカット。玉葱スライス。ピーマン、パプリカは千切り。
 - ②フライパンに油を引き、お肉を焼く。白く色が変わってきたら、玉葱をいれ、透き通ってきたところで残りの野菜を入れる。
 - ③味噌・醤油・砂糖・にんにくを合わせ②に入れて味をつける。
- ※野菜からの水分の出方によって炒める時間を調節して下さい



決してあきらめない

学習指導員 寺林 隆一

私は高校1、2年生の時に自分の将来について真剣に考えました。大学は、武蔵野美術大学建築学科に進みました。デザインの基礎や構造力学、建築設計の基礎など夢中になって学びました。2年生の夏休みに、建築工学教授のT先生がなさっていた東京都の環境調査の手伝いをするようになりました。東京の西の山間部から始めて、都心までのいくつかのポイントの環境を調査しました。そのデータを東京大学のコンピュータを使って、因子分析をしました。他の大学の仲間と一緒に楽しいひと夏を過ごすことができました。

ところが、夏休みが終わる頃、私は悩み出したのです。その悩みは国土の狭い日本で建築することは環境破壊につながるというものでした。大学卒業が近づくと、T先生の建築事務所から就職のお誘いの電話がありましたが、私はすぐ断って、私の友人を推薦しました。この時点で私の将来は全くのゼロになりました。困り果てた私は、高校の恩師に相談に行きました。すると、恩師は東京学芸大学を受けてみたらどうかと言われました。受験まで2週間しかありませんでしたが、私は決心して2週間、猛烈に集中して受験勉強をし、受験したら何と合格してしまったのです。小学校教諭の道が開かれました。

決心してあきらめないことです！

編集後記 おかげさまで「今井城学園通信」第15号を発行することができました。この通信を通じて、今井城学園を地域の皆様に広く知っていただき、職員の持つ専門知識が皆さまの生活に少しでもお役に立てればと願っています。記事の内容に関して、ご質問、ご要望等がございましたら、下記の連絡先まで遠慮なくご連絡ください。(編集委員)

今井城学園 電話 0428-31-2277

E-mail: info@imaijyo.or.jp

ホームページ <http://www.imaijyo.or.jp>